

第 17 回たんば青春俳句祭

《細見綾子賞》

大賞

桑の実の熟れて近づく綾子の忌

一般

兵庫県 中野 はつえ

選者賞 茨木和生選

朝顔に米のとき汁綾子の忌

一般

静岡県 神田 美穂子

選者賞 板倉西迥選

子燕の巢立つ藁屋の子沢山

一般

兵庫県 大西 弘子

選者賞 辻恵美子選

数珠玉や細見綾子という少女

一般

愛知県 斉藤 浩美

# 入 選

鶏頭の種を零して綾子句碑

一般

岐阜県 高山 信子

校正の眼休ませ綾子の忌

一般

静岡県 加山 ひさ子

空を見る少女の心綾子の忌

一般

静岡県 荻野 加壽子

でで虫の角出す細見綾子の碑

一般

兵庫県 山尾 カツヨ

曼珠沙華群れ咲く綾子日和かな

一般

愛知県 栗田 せつ子

未来へと踏み出す一歩白い靴

一般

兵庫県 松本 典子

ほどけたる尾花に風の生まれけり

一般

兵庫県 内藤 昭子

門限は花合歓の葉の眠るころ

一般

兵庫県 山本 典子

日本語の美しき頃あり白牡丹

一般

兵庫県 篠原 真由美

蛇と我互ひに怯む寸時あり

一般

兵庫県 谷口 マサコ

落としもの柵に吊して年果つる

一般

兵庫県 斎藤 栄子

スコップの深く入りたる白露かな

一般

静岡県 加山 ひさ子